

平成 29 年 度

十和田市病院事業会計
決算審査意見書

凡 例

- 1 比率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入し、第1位までを表示した。
比率が1,000%以上となる場合は、***印で表示し、具体的数値を掲げないこととした。
- 2 構成比率は、合計が100.0となるよう一部調整した。
- 3 各表中の用例は、次のとおりである。
 - 「0.0」 該当数値はあるが単位未満のもの(0を含む。)
 - 「△」 減数又は負数
 - 「-」 該当数値のないもの又は算出不能のもの

十 市 監 委 第 54 号
平 成 30 年 8 月 8 日

十和田市長 小 山 田 久 様

十和田市監査委員 高 岡 和 人

十和田市監査委員 豊 川 泰 市

平成29年度十和田市病院事業会計決算審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定に基づき審査に付された
平成29年度十和田市病院事業会計決算について審査した結果、
次のとおり意見を提出します。

目 次

I 審査の概要

1 審査の対象	病院	1
2 審査の期間	病院	1
3 審査の方法	病院	1

II 審査の結果

1 予算執行状況

(1) 収益的収入及び支出	病院	2
(2) 資本的収入及び支出	病院	3

2 経営状況

(1) 経営成績	病院	3
(2) 業務実績	病院	4

3 財政状態

(1) 資産	病院	5
(2) 負債	病院	5
(3) 資本	病院	6
(4) 財政の分析	病院	6
(5) キャッシュ・フローの状況	病院	6

III 審査意見

	病院	8
--	----	---

IV 別表資料

第1表 予算決算比較表	病院	9
第2表 収益的収支比較表	病院	11
第3表 費用用途別比較表	病院	13
第4表 業務実績表	病院	15
第5表 診療科別患者数・診療収益比較表	病院	17
第6表 貸借対照表比較表	病院	19
第7表 経営分析表	病院	21

I 審査の概要

1 審査の対象

平成29年度十和田市病院事業会計決算

2 審査の期間

平成30年6月12日から平成30年8月8日まで

3 審査の方法

この審査に当たっては、提出された決算報告書、財務諸表、その他附属書類が関係法令に準拠して作成され、かつ当事業の経営成績及び財政状態が適正に表示されているか否かを確認するため、諸帳簿及び証書類との照合や担当職員の説明を聴取するなどの審査を実施した。

Ⅱ 審査の結果

審査に付された決算報告書、財務諸表、その他附属書類は、関係法令に準拠して作成されており、当事業の当年度の経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められた。

1 予算執行状況 (別表資料 第1表参照)

(1) 収益的収入及び支出

[収 入]

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減 額	執行率	決 算 額 構 成 比 率
	円	円	円	%	%
病 院 事 業 収 益	8,157,886,000	8,117,800,726	△ 40,085,274	99.5	100.0
医 業 収 益	7,500,490,000	7,299,718,835	△ 200,771,165	97.3	89.9
医 業 外 収 益	656,992,000	620,682,462	△ 36,309,538	94.5	7.7
特 別 利 益	404,000	197,399,429	196,995,429	***	2.4

[支 出]

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	執行率	決 算 額 構 成 比 率
	円	円	円	%	%
病 院 事 業 費 用	8,855,269,000	8,590,560,107	264,708,893	97.0	100.0
医 業 費 用	8,408,880,000	8,171,506,414	237,373,586	97.2	95.1
医 業 外 費 用	438,692,000	412,459,111	26,232,889	94.0	4.8
特 別 損 失	7,697,000	6,594,582	1,102,418	85.7	0.1

収益的収入の決算額は、8,117,800,726円で執行率が99.5%、収益的支出の決算額は、8,590,560,107円で執行率が97.0%、不用額は、264,708,893円となっている。

収入の構成比率は、医業収益が89.9%、医業外収益が7.7%、特別利益が2.4%となり、支出の構成比率は、医業費用が95.1%、医業外費用が4.8%、特別損失が0.1%となっている。

(2) 資本的収入及び支出

[収 入]

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減 額	執行率
	円	円	円	%
病院事業資本的収入	769,716,000	767,516,000	△ 2,200,000	99.7
企業債	100,000,000	97,800,000	△ 2,200,000	97.8
出資金	669,716,000	669,716,000	0	100.0
補助金	—	—	—	—

[支 出]

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	執行率
	円	円	円	%
病院事業資本的支出	954,276,000	946,347,188	7,928,812	99.2
建設改良費	117,998,000	115,969,587	2,028,413	98.3
企業債償還金	836,278,000	830,377,601	5,900,399	99.3

資本的収入の決算額は、767,516,000円で執行率が99.7%、資本的支出の決算額は、946,347,188円で執行率が99.2%、不用額は、7,928,812円となっている。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額178,831,188円は、当年度分損益勘定留保資金178,474,930円並びに消費税及び地方消費税資本的収支調整額356,258円で補填している。

2 経 営 状 況

(1) 経 営 成 績 (別表資料 第2表参照)

総 収 益	8,091,653,438	円
総 費 用	8,570,195,913	円
純 損 失	478,542,475	円

当年度の経営成績は、478,542,475円の純損失（前年度は 899,301,045円の純損失）を生じ、収支比率は、前年度より 5.3ポイント上昇して 94.4%となっている。

最近2か年の経営成績の状況は、次表のとおりである。

経 営 成 績 の 状 況

年 度 項 目	平成29年度	平成28年度	対前年度	
			増減	増減率
総 収 益 (A)	8,091,653,438 円	7,388,906,327 円	702,747,111 円	9.5 %
総 費 用 (B)	8,570,195,913 円	8,288,207,372 円	281,988,541 円	3.4 %
純 損 失 (A)-(B)	478,542,475 円	899,301,045 円	△ 420,758,570 円	△ 46.8 %
収 支 比 率 (A)/(B)	94.4 %	89.1 %	5.3 点	—

① 収 益

総収益は、8,091,653,438円で、前年度に比較して 702,747,111円（9.5%）の増加となっている。これは、医業外収益 6,422,422円（1.0%）は減少したが、医業収益 643,669,797円（9.7%）、特別利益 65,499,736円（49.7%）が増加したことによる。

② 費 用

総費用は、8,570,195,913円で、前年度に比較して 281,988,541円（3.4%）の増加となっている。これは、医業外費用 21,469,224円（4.2%）、特別損失 453,299円（6.4%）は減少したが、医業費用 303,911,064円（3.9%）が増加したことによる。

(2) 業 務 実 績（別表資料 第4表参照）

診療の状況は、次表のとおりである。

診 療 状 況

年 度 項 目	平成29年度	平成28年度	対前年度		
			増減	増減率	
年間延患者数	入 院	106,683 人	93,254 人	13,429 人	14.4 %
	外 来	146,120 人	144,642 人	1,478 人	1.0 %
	合 計	252,803 人	237,896 人	14,907 人	6.3 %
病 床 利 用 率	77.1 %	67.4 %	9.7 点	—	

年間延入院患者数は、前年度より 13,429人（14.4%）増加して 106,683人となり、年間延外来患者数は、前年度より 1,478人（1.0%）増加して 146,120人となっている。

病床利用率は、前年度より 9.7ポイント上昇して 77.1%となっている。

3 財 政 状 態 (別表資料 第6表、第7表参照)

(1) 資 産

資産の期末現在高は、11,552,212,977円で、内訳は、固定資産が 10,232,135,991円、流動資産が 1,320,076,986円となり、前年度に比較して 754,897,430円(6.1%)の減少となっている。

① 固 定 資 産

固定資産は、前年度に比較して 774,382,631円(7.0%)の減少となっている。これは、有形固定資産 773,012,575円(7.0%)、無形固定資産 1,370,056円(20.5%)のいずれも減少したことによる。

② 流 動 資 産

流動資産は、前年度に比較して 19,485,201円(1.5%)の増加となっている。これは、貯蔵品 2,651,413円(2.7%)は減少したが、未収金 19,415,055円(1.6%)、現金預金 2,721,559円(52.8%)が増加したことによる。

(2) 負 債

負債の期末現在高は、15,262,485,206円で、内訳は、固定負債が 12,607,951,362円、流動負債が 2,417,967,527円、繰延収益が 236,566,317円となり、前年度に比較して 946,070,955円(5.8%)の減少となっている。

① 固 定 負 債

固定負債は、前年度に比較して 940,609,663円(6.9%)の減少となっている。これは企業債 734,790,249円(6.2%)、引当金 195,545,000円(12.2%)等が減少したことによる。

② 流 動 負 債

流動負債は、前年度に比較して 16,062,902円(0.7%)の増加となっている。これは一時借入金 90,000,000円(9.8%)、リース債務 102,973円(1.0%)は減少したが、未払金 95,784,978円(25.0%)、その他流動負債 5,902,249円(14.7%)等が増加したことによる。

③ 繰 延 収 益

繰延収益は、前年度に比較して 21,524,194円(8.3%)の減少となっている。これは収益化累計額が 21,524,194円(15.7%)増加したことによる。

(3) 資 本

資本の期末現在高は、△3,710,272,229円で、内訳は、資本金が 8,385,294,830円、剰余金が △12,095,567,059円となり、前年度に比較して 191,173,525円(4.9%)の増加となっている。

① 資 本 金

資本金は、前年度に比較して 669,716,000円(8.7%)の増加となっている。これは、出資金 669,716,000円(12.7%)が増加したことによる。

② 剰 余 金

剰余金は、前年度に比較して 478,542,475円(4.1%)の減少となっている。これは、当年度純損失 478,542,475円が生じたことによる。

(4) 財 政 の 分 析

分析の資料により、その主なものを述べると次のとおりである。

財務比率のなかで、固定資産の調達と自己資本及び固定負債との関係を示す固定資産対長期資本比率は、前年度より 0.9ポイント上昇して 115.0%となっている。また、短期負債の支払能力を測定する流動比率は、前年度より 0.5ポイント上昇して 54.6%となっている。

(5) キャッシュ・フローの状況

投資活動によるキャッシュ・フローは 97,722,432円の資金流出、財務活動によるキャッシュ・フローは 41,891,517円の資金流出であったが、業務活動によるキャッシュ・フローは 142,335,508円の資金流入となり、その結果、当期における資金増加額は 2,721,559円、資金期末残高は 7,876,786円となっている。

当年度のキャッシュ・フローの状況は次頁のとおりである。

平成29年度十和田市病院事業キャッシュ・フロー計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

(単位 : 円)

当年度純利益	△ 478,542,475
減価償却費	870,449,986
資産減耗費	5,052,725
引当金の増減額(△は減少)	△ 193,348,792
長期前受金戻入額	△ 21,524,194
受取利息及び受取配当金	△ 150
支払利息	254,963,021
未収金の増減額(△は増加)	△ 59,333,731
未払金の増減額(△は減少)	16,271,349
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,651,413
その他流動資産の増減額(△は増加)	△ 2,640,680
その他流動負債の増減額(△は減少)	1,946,717
小 計	395,945,189
利息及び配当金の受取額	150
利息の支払額	△ 253,609,831
業務活動によるキャッシュ・フロー	142,335,508

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 141,666,432
国庫補助金等による収入	43,944,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 97,722,432

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	8,890,000,000
一時借入金の返済による支出	△ 8,980,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	97,800,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 709,047,601
他会計からの出資による収入	669,716,000
ファイナンスリース債務による支出	△ 10,359,916
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 41,891,517

資金増加額	2,721,559
資金期首残高	5,155,227
資金期末残高	7,876,786

Ⅲ 審 査 意 見

平成29年度の経営状況をみると、総収益は前年度に比べ702,747,111円(9.5%)増の8,091,653,438円となり、総費用は前年度に比べ281,988,541円(3.4%)増の8,570,195,913円となっている。

その結果、478,542,475円の当年度純損失となっているが、前年度の純損失額899,301,045円に比べ、420,758,570円減少している。これに前年度繰越欠損金11,617,383,822円を加えた当年度未処理欠損金は12,095,926,297円に増加し、累積欠損金比率は166.1%となったことから、依然として累積した欠損金を繰り越す厳しい経営状況となっている。

主な取組みとしては、平成28年度に認定を受けた(公財)日本医療機能評価機構による評価を院内で共有し、特に全国的にも秀でている分野とされた療養環境や放射線治療も含め、以前と同様に質の高い医療の維持・向上に努めている。

医業収益については、入院外来を合わせた延患者数が前年度に比べ14,907人増の252,803人となっており、前年度よりも643,669,797円(9.7%)増の7,280,554,840円となっていることから、医業損失は788,947,953円に縮小している。

入院患者は、前年度に比べ13,429人(14.4%)増の106,683人となっており、入院収益は555,998,021円(13.1%)の増、外来患者は1,478人(1.0%)増の146,120人となっており、外来収益は61,882,119円(3.1%)の増となっている。

医業費用については、前年度に比べ303,911,064円(3.9%)増の8,069,502,793円となっている。

これは、前年度に比べ給与費で191,914,729円(4.6%)、材料費で58,261,224円(4.1%)、経費で45,109,331円(3.7%)などが増となったことによる。

平成29年度においては医師が増員となったことにより、救急患者の受入率、入院患者数ともに前年度を大幅に上回り、入院収益及び外来収益が増収となっている。更に、累積した赤字を解消するため医師をはじめとする病院職員が、危機感をもって経営形態の見直しや経費の削減に努めたことにより、目標とした単年度資金収支の黒字化を達成することができた。

しかしながら、全国的な医師不足や、老朽化した医療機器の更新など、病院経営を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況となっている。対象期間が平成28年度から平成32年度となっている「十和田市立中央病院新改革プラン」に基づき、引き続き医師等の確保に努めるとともに、職員一丸となって力を合わせ、累積赤字の削減を図ることで、健全な経営改善を確かなものとしていくことが肝要である。

また、地域にふさわしい医療機関の連携強化と情報共有を図りながら、上十三地域医療圏における中核病院として「より質の高い安心・安全な医療サービスの確保」を目指し、地域の医療を支え、患者に寄り添いながら、持続可能な病院経営に努められるよう望むものである。

IV 別 表 資 料

第1表 予算決算比較表 (消費税及び地方消費税込み)

(1) 収益的収入及び支出

[収入]

区 分	平成29年度			平成28年度			決算額の 対前年度 増減率
	予算額	決算額	執行率	予算額	決算額	執行率	
1 病院事業収益	円 8,157,886,000	円 8,117,800,726	%	円 8,051,633,000	円 7,413,156,214	%	%
1 医業収益	7,500,490,000	7,299,718,835	97.3	7,344,688,000	6,655,469,418	90.6	9.7
2 医業外収益	656,992,000	620,682,462	94.5	662,884,000	625,918,028	94.4	△ 0.8
3 特別利益	404,000	197,399,429	***	44,061,000	131,768,768	299.1	49.8

[支出]

区 分	平成29年度			平成28年度			決算額の 対前年度 増減率
	予算額	決算額	執行率	予算額	決算額	執行率	
1 病院事業費用	円 8,855,269,000	円 8,590,560,107	%	円 9,175,286,000	円 8,306,174,532	%	%
1 医業費用	8,408,880,000	8,171,506,414	97.2	8,702,679,000	7,863,867,928	90.4	3.9
2 医業外費用	438,692,000	412,459,111	94.0	466,841,000	435,260,561	93.2	△ 5.2
3 特別損失	7,697,000	6,594,582	85.7	5,766,000	7,046,043	122.2	△ 6.4

(2) 資本的収入及び支出

〔収入〕

区 分	平成 29 年度			平成 28 年度			決算額の 対前年度 増減率
	予 算 額	決 算 額	執行率	予 算 額	決 算 額	執行率	
1 病院事業資本的収入	円 769,716,000	円 767,516,000	% 99.7	円 924,811,000	円 894,310,000	% 96.7	% △ 14.2
1 企 業 債	100,000,000	97,800,000	97.8	253,800,000	224,300,000	88.4	△ 56.4
2 出 資 金	669,716,000	669,716,000	100.0	626,066,000	626,066,000	100.0	7.0
3 補 助 金	—	—	—	44,945,000	43,944,000	97.8	皆減

〔支出〕

区 分	平成 29 年度			平成 28 年度			決算額の 対前年度 増減率
	予 算 額	決 算 額	執行率	予 算 額	決 算 額	執行率	
1 病院事業資本的支出	円 954,276,000	円 946,347,188	% 99.2	円 1,100,892,000	円 1,070,624,411	% 97.3	% △ 11.6
1 建設改良費	117,998,000	115,969,587	98.3	326,408,000	296,280,930	90.8	△ 60.9
2 企業債償還金	836,278,000	830,377,601	99.3	774,484,000	774,343,481	100.0	7.2

第2表 収益的収支比較表 (消費税及び地方消費税抜き)

[収 入]

科 目	年 度		平成 2 8 年 度		対 前 年 度	
	平成 2 9 年 度		平成 2 8 年 度		増 減 額	増 減 率
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		
	円	%	円	%	円	%
病 院 事 業 収 益	8,091,653,438	100.0	7,388,906,327	100.0	702,747,111	9.5
医 業 収 益	7,280,554,840	90.0	6,636,885,043	89.8	643,669,797	9.7
入 院 収 益	4,801,954,604	59.3	4,245,956,583	57.5	555,998,021	13.1
外 来 収 益	2,037,155,675	25.2	1,975,273,556	26.7	61,882,119	3.1
そ の 他 医 業 収 益	441,444,561	5.5	415,654,904	5.6	25,789,657	6.2
医 業 外 収 益	613,835,642	7.6	620,258,064	8.4	△ 6,422,422	△ 1.0
受 取 利 息 配 当 金	150	0.0	375	0.0	△ 225	△ 60.0
補 助 金	16,801,000	0.2	19,024,000	0.3	△ 2,223,000	△ 11.7
他 会 計 負 担 金	324,131,000	4.0	386,596,000	5.2	△ 62,465,000	△ 16.2
他 会 計 補 助 金	155,241,000	1.9	114,988,000	1.6	40,253,000	35.0
保 育 所 収 益	2,453,967	0.0	5,175,348	0.1	△ 2,721,381	△ 52.6
患 者 外 給 食 収 益	2,792,360	0.1	2,405,190	0.0	387,170	16.1
長 期 前 受 金 戻 入 益	21,524,194	0.3	15,300,141	0.2	6,224,053	40.7
そ の 他 医 業 外 収 益	90,760,878	1.1	76,729,764	1.0	14,031,114	18.3
雑 収 益	61,301	0.0	39,246	0.0	22,055	56.2
引 当 金 戻 入 益	69,792	0.0	0	0.0	69,792	皆増
特 別 利 益	197,262,956	2.4	131,763,220	1.8	65,499,736	49.7
過 年 度 損 益 修 正 益	1,717,716	0.0	661,290	0.0	1,056,426	159.8
引 当 金 戻 入 益	195,545,000	2.4	131,100,000	1.8	64,445,000	49.2
そ の 他 特 別 利 益	240	0.0	1,930	0.0	△ 1,690	△ 87.6
収 入 合 計 (A)	8,091,653,438	100.0	7,388,906,327	100.0	702,747,111	9.5

〔支 出〕

科 目	年 度		平成 28 年 度		対 前 年 度			
	平成 29 年 度	平成 28 年 度	金 額	構成比	金 額	構成比	増 減 額	増 減 率
	円	%	円	%	円	%		
病 院 事 業 費 用	8,570,195,913	100.0	8,288,207,372	100.0	281,988,541	3.4		
医 業 費 用	8,069,502,793	94.1	7,765,591,729	93.7	303,911,064	3.9		
給 与 費	4,403,854,829	51.4	4,211,940,100	50.8	191,914,729	4.6		
材 料 費	1,483,383,871	17.3	1,425,122,647	17.2	58,261,224	4.1		
経 費	1,277,603,721	14.9	1,232,494,390	14.9	45,109,331	3.7		
経 営 審 議 会 費	55,681	0.0	199,665	0.0	△ 143,984	△ 72.1		
減 価 償 却 費	870,449,986	10.1	859,851,466	10.4	10,598,520	1.2		
資 産 減 耗 費	5,052,725	0.1	6,124,951	0.1	△ 1,072,226	△ 17.5		
研 究 研 修 費	29,101,980	0.3	29,858,510	0.3	△ 756,530	△ 2.5		
医 業 外 費 用	494,101,186	5.8	515,570,410	6.2	△ 21,469,224	△ 4.2		
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	254,963,021	3.0	268,230,647	3.2	△ 13,267,626	△ 4.9		
保 育 所 運 営 費	14,887,430	0.2	21,356,500	0.2	△ 6,469,070	△ 30.3		
患 者 外 給 食 材 料 費	4,626,077	0.0	4,700,184	0.1	△ 74,107	△ 1.6		
雑 支 出	219,624,658	2.6	221,283,079	2.7	△ 1,658,421	△ 0.7		
特 別 損 失	6,591,934	0.1	7,045,233	0.1	△ 453,299	△ 6.4		
過 年 度 損 益 修 正 損	3,631,534	0.1	2,045,244	0.0	1,586,290	77.6		
そ の 他 特 別 損 失	2,960,400	0.0	4,999,989	0.1	△ 2,039,589	△ 40.8		
支 出 合 計 (B)	8,570,195,913	100.0	8,288,207,372	100.0	281,988,541	3.4		
収 支 差 引 (A)-(B)	△ 478,542,475	—	△ 899,301,045	—	420,758,570	46.8		

第3表 費用使途別比較表 (消費税及び地方消費税抜き)

科 目	人 件 費						物 件 費	
	平成29年度		平成28年度		対前年度		平成29年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増 減 額	増 減 率	金 額	
	円	%	円	%	円	%	円	
病 院 事 業 費 用	4,403,908,829	51.4	4,212,126,100	50.8	191,782,729	4.6	4,166,287,084	
医 業 費 用	4,403,908,829	51.4	4,212,126,100	50.8	191,782,729	4.6	3,665,593,964	
給 与 費	4,403,854,829	51.4	4,211,940,100	50.8	191,914,729	4.6	—	
材 料 費	—	—	—	—	—	—	1,483,383,871	
経 費	—	—	—	—	—	—	1,277,603,721	
経 営 審 議 会 費	54,000	0.0	186,000	0.0	△ 132,000	△ 71.0	1,681	
減 価 償 却 費	—	—	—	—	—	—	870,449,986	
資 産 減 耗 費	—	—	—	—	—	—	5,052,725	
研 究 研 修 費	—	—	—	—	—	—	29,101,980	
医 業 外 費 用	—	—	—	—	—	—	494,101,186	
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	—	—	—	—	—	—	254,963,021	
保 育 所 運 営 費	—	—	—	—	—	—	14,887,430	
患 者 外 給 食 材 料 費	—	—	—	—	—	—	4,626,077	
雑 支 出	—	—	—	—	—	—	219,624,658	
特 別 損 失	—	—	—	—	—	—	6,591,934	
過 年 度 損 益 修 正 損	—	—	—	—	—	—	3,631,534	
そ の 他 特 別 損 失	—	—	—	—	—	—	2,960,400	
合 計	4,403,908,829	51.4	4,212,126,100	50.8	191,782,729	4.6	4,166,287,084	

(注) 1 科目は、損益計算書の科目による。

2 人件費は、「給料」、「手当」、「法定福利費」、「賃金」、「報酬」、「退職手当負担金」、「賞与引当金繰入額」、及び「法定福利費引当金繰入額」の合計額である。

及びその他の経費					合 計				
平成28年度		対前年度			平成29年度		平成28年度		対前年度
構成比	金額	構成比	増減額	増減率	金額	構成比	金額	構成比	増減率
%	円	%	円	%	円	%	円	%	%
48.6	4,076,081,272	49.2	90,205,812	2.2	8,570,195,913	100.0	8,288,207,372	100.0	3.4
42.7	3,553,465,629	42.9	112,128,335	3.2	8,069,502,793	94.1	7,765,591,729	93.7	3.9
—	—	—	—	—	4,403,854,829	51.4	4,211,940,100	50.8	4.6
17.3	1,425,122,647	17.2	58,261,224	4.1	1,483,383,871	17.3	1,425,122,647	17.2	4.1
14.9	1,232,494,390	14.9	45,109,331	3.7	1,277,603,721	14.9	1,232,494,390	14.9	3.7
0.0	13,665	0.0	△ 11,984	△ 87.7	55,681	0.0	199,665	0.0	△ 72.1
10.1	859,851,466	10.4	10,598,520	1.2	870,449,986	10.1	859,851,466	10.4	1.2
0.1	6,124,951	0.1	△ 1,072,226	△ 17.5	5,052,725	0.1	6,124,951	0.1	△ 17.5
0.3	29,858,510	0.3	△ 756,530	△ 2.5	29,101,980	0.3	29,858,510	0.3	△ 2.5
5.8	515,570,410	6.2	△ 21,469,224	△ 4.2	494,101,186	5.8	515,570,410	6.2	△ 4.2
3.0	268,230,647	3.2	△ 13,267,626	△ 4.9	254,963,021	3.0	268,230,647	3.2	△ 4.9
0.2	21,356,500	0.2	△ 6,469,070	△ 30.3	14,887,430	0.2	21,356,500	0.2	△ 30.3
0.0	4,700,184	0.1	△ 74,107	△ 1.6	4,626,077	0.0	4,700,184	0.1	△ 1.6
2.6	221,283,079	2.7	△ 1,658,421	△ 0.7	219,624,658	2.6	221,283,079	2.7	△ 0.7
0.1	7,045,233	0.1	△ 453,299	△ 6.4	6,591,934	0.1	7,045,233	0.1	△ 6.4
0.1	2,045,244	0.0	1,586,290	77.6	3,631,534	0.1	2,045,244	0.0	77.6
0.0	4,999,989	0.1	△ 2,039,589	△ 40.8	2,960,400	0.0	4,999,989	0.1	△ 40.8
48.6	4,076,081,272	49.2	90,205,812	2.2	8,570,195,913	100.0	8,288,207,372	100.0	3.4

第4表 業務実績表 (消費税及び地方消費税抜き)

項 目		平成29年度	平成28年度	対 前 年 度 増 減
病 床 数		379 床	379 床	0.0 %
年 間 延 患 者 数	入院	106,683 人	93,254 人	14.4 %
	外来	146,120 人	144,642 人	1.0 %
	計	252,803 人	237,896 人	6.3 %
1 日 平 均 患 者 数	入院	292.3 人	255.5 人	14.4 %
	外来	598.9 人	595.2 人	0.6 %
病 床 利 用 率		77.1 %	67.4 %	—
職 員 数	医 師	37 人	32 人	5 人
	看 護 部 門	285 人	277 人	8 人
	薬 剤 部 門	14 人	13 人	1 人
	医 療 技 術 部 門	60 人	54 人	6 人
	給 食 部 門	4 人	4 人	0 人
	事 務 部 門	20 人	20 人	0 人
	計	420 人	400 人	20 人
患者 1 日 1 人 当 たり 収 益		28,799 円	27,898 円	3.2 %
患者 1 日 1 人 当 たり 費 用		31,920 円	32,643 円	△ 2.2 %

備

考

一般病床 325床、 精神病床 50床、 感染症病床 4床

$$\text{1日平均入院患者数} = \frac{\text{年間延入院患者数}}{\text{入院診療日数}} \quad \begin{array}{l} \text{※入院診療日数} \\ \text{29年度 365日 28年度 365日} \end{array}$$

$$\text{1日平均外来患者数} = \frac{\text{年間延外来患者数}}{\text{外来診療日数}} \quad \begin{array}{l} \text{※外来診療日数} \\ \text{29年度 244日 28年度 243日} \end{array}$$

$$\text{病床利用率} = \frac{\text{年間延入院患者数}}{\text{年間延病床数}} \times 100$$

$$\text{患者1日1人当たり収益} = \frac{\text{医業収益}}{\text{年間延患者数}}$$

$$\text{患者1日1人当たり費用} = \frac{\text{医業費用}}{\text{年間延患者数}}$$

第5表 診療科別患者数・診療収益比較表 (消費税及び地方消費税抜き)

(1) 患者数

区 分	入 院				外 来			
	平成29年度		平成28年度	対前年度	平成29年度		平成28年度	対前年度
	患者数	構成比	患者数	増減率	患者数	構成比	患者数	増減率
	人	%	人	%	人	%	人	%
消化器内科	11,833	11.1	10,818	9.4	12,363	8.5	14,972	△ 17.4
呼吸器内科	5,930	5.6	5,690	4.2	5,454	3.7	5,472	△ 0.3
循環器内科	6,379	6.0	4,771	33.7	7,437	5.1	6,898	7.8
糖尿病内科	—	—	—	—	3,995	2.7	0	皆増
神経内科	—	—	—	—	986	0.7	1,057	△ 6.7
総合内科部門	20,339	19.1	5,463	272.3	9,212	6.3	7,544	22.1
小 児 科	2,345	2.2	2,488	△ 5.7	8,115	5.5	8,092	0.3
外 科	11,907	11.2	13,413	△ 11.2	11,496	7.9	11,502	△ 0.1
がん 総合 診療 部門	3,499	3.3	2,765	26.5	752	0.5	970	△ 22.5
整形外科	17,764	16.6	16,317	8.9	13,679	9.4	11,237	21.7
産婦人科	1,940	1.8	1,738	11.6	4,917	3.4	4,665	5.4
眼 科	637	0.6	603	5.6	6,062	4.1	6,617	△ 8.4
耳鼻咽喉科	533	0.5	637	△ 16.3	3,470	2.4	4,090	△ 15.2
泌尿器科	7,004	6.6	6,303	11.1	16,659	11.4	18,636	△ 10.6
メンタル ヘルス科	10,509	9.8	10,039	4.7	21,447	14.7	21,345	0.5
脳神経外科	5,900	5.5	11,925	△ 50.5	7,260	5.0	8,293	△ 12.5
皮 膚 科	153	0.1	255	△ 40.0	5,310	3.6	6,447	△ 17.6
放射線科	—	—	—	—	2,334	1.6	2,546	△ 8.3
麻 酔 科	11	0.0	29	△ 62.1	1,243	0.8	981	26.7
リハビリ テーション科	—	—	—	—	3,850	2.6	3,206	20.1
地域連携	—	—	—	—	79	0.1	72	9.7
合 計	106,683	100.0	93,254	14.4	146,120	100.0	144,642	1.0
1 日 平 均	292.3	—	255.5	14.4	598.9	—	595.2	0.6

(注) 日数 入院 29年度 365日 28年度 365日
外来 29年度 244日 28年度 243日

(2) 診 療 収 益

区 分	入 院				外 来			
	平成 29 年度		平成28年度	対前年度	平成 29 年度		平成28年度	対前年度
	金 額	構成比	金 額	増 減 率	金 額	構成比	金 額	増 減 率
	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%
消化器内科	536,341	11.2	479,189	11.9	126,195	6.2	158,545	△ 20.4
呼吸器内科	219,202	4.6	221,497	△ 1.0	189,148	9.3	180,325	4.9
循環器内科	383,226	8.0	240,504	59.3	108,054	5.3	92,720	16.5
糖尿病内科	—	—	—	—	42,600	2.1	0	皆増
神経内科	—	—	—	—	5,651	0.3	6,800	△ 16.9
総合内科部門	750,568	15.6	206,595	263.3	111,090	5.4	80,596	37.8
小 児 科	104,728	2.2	112,583	△ 7.0	74,561	3.7	68,197	9.3
外 科	700,371	14.6	781,320	△ 10.4	329,896	16.2	303,704	8.6
がん 総 合 診 療 部 門	125,555	2.6	100,715	24.7	8,253	0.4	12,915	△ 36.1
整形外科	736,312	15.3	726,721	1.3	134,802	6.6	111,779	20.6
産 婦 人 科	137,419	2.9	127,897	7.4	102,967	5.0	95,837	7.4
眼 科	30,278	0.6	28,850	4.9	70,554	3.5	86,766	△ 18.7
耳鼻咽喉科	18,162	0.4	24,594	△ 26.2	16,446	0.8	19,535	△ 15.8
泌尿器科	375,203	7.8	314,290	19.4	381,794	18.7	404,345	△ 5.6
メンタル ヘルス科	273,888	5.7	264,081	3.7	166,293	8.2	169,809	△ 2.1
脳神経外科	262,254	5.4	485,939	△ 46.0	69,859	3.4	72,777	△ 4.0
皮 膚 科	7,862	0.2	9,561	△ 17.8	29,005	1.4	38,004	△ 23.7
放射線科	29,241	0.6	22,603	29.4	54,550	2.7	59,205	△ 7.9
麻 酔 科	720	0.0	1,521	△ 52.7	5,237	0.3	4,512	16.1
リハビリ テーション科	110,625	2.3	97,497	13.5	10,201	0.5	8,903	14.6
地 域 連 携	—	—	—	—	0	0.0	0	—
合 計	4,801,955	100.0	4,245,957	13.1	2,037,156	100.0	1,975,274	3.1
平均(1日1人)	45,011 円	—	45,531 円	△ 1.1	13,942 円	—	13,656 円	2.1

第6表 貸借対照表比較表 (消費税及び地方消費税抜き)

科目		借		方		対前年度	
		平成29年度		平成28年度		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
年度	円	%	円	%	円	%	
資産 の 部	固定資産	10,232,135,991	88.6	11,006,518,622	89.4	△ 774,382,631	△ 7.0
	有形固定資産	10,226,825,825	88.5	10,999,838,400	89.3	△ 773,012,575	△ 7.0
	土地	175,655,004	1.5	175,655,004	1.4	0	0.0
	建物	8,877,162,509	76.8	9,433,146,937	76.6	△ 555,984,428	△ 5.9
	構築物	90,725,113	0.8	112,951,747	0.9	△ 22,226,634	△ 19.7
	器械備品	1,035,518,105	9.0	1,201,413,186	9.8	△ 165,895,081	△ 13.8
	車両	4,254,048	0.0	5,591,259	0.0	△ 1,337,211	△ 23.9
	リース資産	42,095,388	0.4	69,476,459	0.6	△ 27,381,071	△ 39.4
	建設仮勘定	0	0.0	0	0.0	0	—
	その他有形固定資産	1,415,658	0.0	1,603,808	0.0	△ 188,150	△ 11.7
	無形固定資産	5,310,166	0.1	6,680,222	0.1	△ 1,370,056	△ 20.5
	リース資産	4,110,166	0.1	5,480,222	0.1	△ 1,370,056	△ 25.0
	その他無形固定資産	1,200,000	0.0	1,200,000	0.0	0	0.0
	流動資産	1,320,076,986	11.4	1,300,591,785	10.6	19,485,201	1.5
現金預金	7,876,786	0.1	5,155,227	0.0	2,721,559	52.8	
未収金	1,217,860,296	10.5	1,198,445,241	9.8	19,415,055	1.6	
医業未収金	1,200,295,036	10.4	1,145,716,063	9.3	54,578,973	4.8	
医業外未収金	22,669,448	0.2	14,051,835	0.1	8,617,613	61.3	
その他未収金	383,131	0.0	44,234,454	0.4	△ 43,851,323	△ 99.1	
貸倒引当金	△ 5,487,319	△ 0.1	△ 5,557,111	△ 0.0	69,792	1.3	
貯蔵品	94,339,904	0.8	96,991,317	0.8	△ 2,651,413	△ 2.7	
薬品	41,102,255	0.3	41,592,434	0.3	△ 490,179	△ 1.2	
診療材料	52,937,639	0.5	55,132,822	0.5	△ 2,195,183	△ 4.0	
給食材料	300,010	0.0	266,061	0.0	33,949	12.8	
資産合計	11,552,212,977	100.0	12,307,110,407	100.0	△ 754,897,430	△ 6.1	

		貸		方			
科 目	年 度	平成 29 年度		平成 28 年度		対前年度	
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
		円	%	円	%	円	%
負 債 の 部	固 定 負 債	12,607,951,362	109.1	13,548,561,025	110.1	△ 940,609,663	△ 6.9
	企業債	11,187,261,647	96.8	11,922,051,896	96.9	△ 734,790,249	△ 6.2
	リース債務	17,642,715	0.2	27,917,129	0.2	△ 10,274,414	△ 36.8
	引当金	1,403,047,000	12.1	1,598,592,000	13.0	△ 195,545,000	△ 12.2
	流 動 負 債	2,417,967,527	20.9	2,401,904,625	19.5	16,062,902	0.7
	一時借入金	830,000,000	7.2	920,000,000	7.5	△ 90,000,000	△ 9.8
	企業債	832,590,249	7.2	830,377,601	6.7	2,212,648	0.3
	リース債務	10,274,414	0.1	10,377,387	0.1	△ 102,973	△ 1.0
	未払金	479,583,590	4.1	383,798,612	3.1	95,784,978	25.0
	医業未払金	190,026,155	1.6	175,451,926	1.4	14,574,229	8.3
	貯蔵品購入未払金	148,710,077	1.3	149,692,364	1.2	△ 982,287	△ 0.7
	医業外未払金	3,184,762	0.0	2,278,557	0.0	906,205	39.8
	その他未払金	131,996,596	1.1	53,852,965	0.5	78,143,631	145.1
	未払消費税	5,666,000	0.1	2,522,800	0.0	3,143,200	124.6
	引当金	219,580,000	1.9	217,314,000	1.8	2,266,000	1.0
	その他流動負債	45,939,274	0.4	40,037,025	0.3	5,902,249	14.7
預り金	44,439,274	0.4	38,537,025	0.3	5,902,249	15.3	
その他の流動負債	1,500,000	0.0	1,500,000	0.0	0	0.0	
繰 延 収 益	236,566,317	2.1	258,090,511	2.1	△ 21,524,194	△ 8.3	
長期前受金	394,990,297	3.4	394,990,297	3.2	0	0.0	
収益化累計額	△ 158,423,980	△ 1.3	△ 136,899,786	△ 1.1	△ 21,524,194	△ 15.7	
負 債 合 計	15,262,485,206	132.1	16,208,556,161	131.7	△ 946,070,955	△ 5.8	
資 本 の 部	資 本 金	8,385,294,830	72.6	7,715,578,830	62.7	669,716,000	8.7
	固有資本金	2,440,761,830	21.1	2,440,761,830	19.8	0	0.0
	出資金	5,944,533,000	51.5	5,274,817,000	42.9	669,716,000	12.7
	剰 余 金	△ 12,095,567,059	△ 104.7	△ 11,617,024,584	△ 94.4	△ 478,542,475	△ 4.1
	資本剰余金	359,238	0.0	359,238	0.0	0	0.0
	受贈財産評価額	359,238	0.0	359,238	0.0	0	0.0
	欠損金	12,095,926,297	△ 104.7	11,617,383,822	△ 94.4	478,542,475	4.1
当年度未処理欠損金	12,095,926,297	△ 104.7	11,617,383,822	△ 94.4	478,542,475	4.1	
資 本 合 計	△ 3,710,272,229	△ 32.1	△ 3,901,445,754	△ 31.7	191,173,525	4.9	
負 債 資 本 合 計	11,552,212,977	100.0	12,307,110,407	100.0	△ 754,897,430	△ 6.1	

第7表 経営分析表 (消費税及び地方消費税抜き)

項 目		算 式	平成 29 年度	平成 28 年度
構 成 比 率	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	88.6 %	89.4 %
	流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}} \times 100$	11.4	10.6
	自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	△ 32.1	△ 31.7
	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総負債}} \times 100$	109.1	110.1
	流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総負債}} \times 100$	20.9	19.5
	繰延収益構成比率	$\frac{\text{繰延収益}}{\text{総収益}} \times 100$	2.1	2.1
財 務 比 率	固定資産対長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定負債} + \text{自己資本}} \times 100$	115.0	114.1
	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	△ 275.8	△ 282.1
	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	54.6	54.1
	負債比率	$\frac{\text{負債}}{\text{自己資本}} \times 100$	△ 411.4	△ 415.4
収 益 率	総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	94.4	89.1
	医業収支比率	$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$	90.2	85.5
そ の 他	企業債償還額対償還財源比率	$\frac{\text{企業債償還額}}{\text{当年度償却費} + \text{純当年度利益}} \times 100$	211.9	***
	人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{医業収益}} \times 100$	60.5	63.5
	不良債務比率	$\frac{\text{流動負債} - (\text{流動資産} - \text{翌年度繰越財源})}{\text{医業収益}} \times 100$	15.1	16.6

(注) 総資産 = 固定資産 + 流動資産
 総資本 = 負債 + 資本
 自己資本 = 固有資本金 + 出資金 + 剰余金

基 数	
$\frac{10,232,135,991 \text{ 円}}{11,552,212,977 \text{ 円}} \times 100$	それぞれの総資産に対する固定資産・流動資産の占める割合であり、固定資産構成比率が大であれば、資本が固定化の傾向にあり、流動資産構成比率が大であれば、流動性は良好であるとされている。なお、両者の比率の合計は100となる。
$\frac{1,320,076,986 \text{ 円}}{11,552,212,977 \text{ 円}} \times 100$	
$\frac{\Delta 3,710,272,229 \text{ 円}}{11,552,212,977 \text{ 円}} \times 100$	総資本とこれを構成する固定負債・流動負債・自己資本、繰延収益の関係を示すもので、自己資本構成比率が大であるほど、経営の安全性が大きいとされている。なお、四者の比率の合計は100となる。
$\frac{12,607,951,362 \text{ 円}}{11,552,212,977 \text{ 円}} \times 100$	
$\frac{2,417,967,527 \text{ 円}}{11,552,212,977 \text{ 円}} \times 100$	
$\frac{236,566,317 \text{ 円}}{11,552,212,977 \text{ 円}} \times 100$	
$\frac{10,232,135,991 \text{ 円}}{12,607,951,362 \text{ 円} + \Delta 3,710,272,229 \text{ 円}} \times 100$	固定資産の調達に、自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から、少なくとも100%以下であることが望ましく、100%を超えた場合は、固定資産に対して過大投資が行われたものとされている。
$\frac{10,232,135,991 \text{ 円}}{\Delta 3,710,272,229 \text{ 円}} \times 100$	固定資産が自己資本によってまかなわれるべきであるとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましいとされている。
$\frac{1,320,076,986 \text{ 円}}{2,417,967,527 \text{ 円}} \times 100$	1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するもので、200%以上が理想比率とされている。
$\frac{15,262,485,206 \text{ 円}}{\Delta 3,710,272,229 \text{ 円}} \times 100$	負債を自己資本より超過させないことが、健全経営の第一義であるので、100%以下を理想とする。
$\frac{8,091,653,438 \text{ 円}}{8,570,195,913 \text{ 円}} \times 100$	総収益と総費用を対比したものであり、収益と費用の総体的な関連を示すもので、比率が高いほど経営状態は良好である。
$\frac{7,280,554,840 \text{ 円}}{8,069,502,793 \text{ 円}} \times 100$	業務活動によってもたらされた営業収益と、それに要した営業費用とを対比して業務活動の能率を示すもので、これによって経営活動の成否が判断されるものである。
$\frac{830,377,601 \text{ 円}}{870,449,986 \text{ 円} + \Delta 478,542,475 \text{ 円}} \times 100$	企業債償還額とその主要償還財源である減価償却費及び当年度純利益との合計額を比較したものである。
$\frac{4,403,908,829 \text{ 円}}{7,280,554,840 \text{ 円}} \times 100$	医業収益に対する人件費の割合を示すものである。
$\frac{2,417,967,527 \text{ 円} - 1,320,076,986 \text{ 円}}{7,280,554,840 \text{ 円}} \times 100$	企業経営の健全性を確保するためには、不良債務のないことが不可欠であるので、不良債務比率が高いということは、それだけ企業の経営が悪化していることを示している。